

## 【はじめに】

多くの方々に支えられて



蒲郡市教育委員会教育長 壁 谷 幹 朗

この夏、蒲郡市民会館で予定されていた「令和2年度少年の主張愛知県大会」は、コロナ禍のなかで残念ながら中止となりましたが、生徒の主張の様子を撮影し、映像審査によって決定する方法に変更されました。

審査委員を任されていた私は、映像審査に参加させてもらう機会をいただきました。県内全体で大変厳しい予選を突破した10名の生徒が参加しました。

これは、愛知県大会に参加し、奨励賞を受賞した蒲郡中学校3年の佐藤虹さんが綴った、「はじめの一步」の終わりの一節です。

—<略>— 後日、母と二人で道の駅へ出かけたとき、車椅子に乗った男性が昼食をとる席を探していました。母は私が気づく前に男性に席を譲っていました。ただ私も、このときは母よりも先に昼食を食べ終わった男性に向けて、「その食器、片付けますよ。」と笑顔で声をかけ、自分で行動できた高揚感は忘れられません。 —<略>—

今の私はまだ母に遠く及びませんが、いつか母のように、そして、いつか母を超えられるよう、毎日を歩んでいきたいです。

いつも身近にいて頼れる存在の母親。虹さんは、幼かった頃から、困っている人にも手を差し伸べる母親の行動や姿を通してたくさんのことを学んできました。

「笑顔で声をかけ」からは、人とのかかわりを求めて、精一杯の勇気を出して、自ら動き出す虹さんの姿をうかがうことができます。また、「いつか母のように」の2回の繰り返しからは、行動のお手本としてきた母親に少しでも、ちょっとでも近づきたいという虹さんの強い思いや決意を感じることができます。

本年度の「地域安全・青少年健全育成市民大会」も残念ながら中止となりましたが、事務局の皆さんのご尽力で、ステージ発表の代わりに、テレビカメラの前での発表、収録となりました。本当にありがとうございました。

一人一人の発表では、コロナ禍のなかで感じた日常生活のありがたさ、前述した佐藤虹さんのように周りの人たちから学んだこと、日頃の生活のなかで感じていること、またその対応策など、多くの視点で問題意識をもっていてくれることが何よりうれしいことです。

本年度は、各地区の地域ふれあい活動も、多くの地区で中止とせざるを得ませんでしたが、補導員の方々のボランティア活動、若者支援活動等、さまざまな方々のおかげで青少年の健全育成が推進されました。多くの方のご尽力により、学校・家庭・地域の三者が一体となって、蒲郡の子どもたちのことを常に温かく見守り、支えることのできる環境があることを大変うれしく思っています。

最後になりますが、青少年健全育成推進事業にご尽力いただいております皆様方に深く感謝申し上げます、本事業のさらなる充実・発展をご祈念いたしまして結びとさせていただきます。

# も く じ

は じ め に

I	令和2年度 蒲郡市青少年健全育成地域活動推進事業	1
II	令和2年度 青少年健全育成協議会・地域ふれあい活動	2
1	大塚地区	3
2	三谷地区	5
3	蒲郡地区	7
4	中部地区	12
5	塩津地区	15
6	形原地区	17
7	西浦地区	22
○	令和2年度 健全育成協議会並びにふれあい活動のまとめ	28
III	令和2年度 補導員活動	28
IV	令和2年度 地域安全・青少年健全育成市民大会	30
○	大会宣言	31
V	蒲郡市子ども・若者支援ネットワーク協議会の活動報告	31

お わ り に

# I 令和2年度 蒲郡市青少年健全育成地域活動推進事業

## 1 地域ふれあい活動の変遷

蒲郡市は、昭和41年5月に「青少年を守る都市宣言」を行って以来、家庭・学校・地域社会が一体となって、青少年健全育成市民運動を展開してきた。昭和56・57年度に当時の文部省および愛知県から小中学校生徒指導研究推進地域指定を受けたことから、各中学校区に青少年健全育成協議会を立ち上げ、学校主導でPTAを中心に非行防止の話し合いをする「ミニ集会」が誕生した。その輪は徐々に、地域主導、地域住民対象へと広がり、内容も健やかな子どもを育てるための多様な方法を試みる場として変化していった。

昭和から平成へ移るころには、子どもたちの社会体験・経験不足が叫ばれるようになり、ミニ集会は話し合い活動から清掃活動などの実践活動へと移行していった。平成7年度ごろからは、「地域ふれあい活動」として、地域の実態を勘案し、様々な内容で行われるようになった。子どもたちの参加は増加したが、より参加意欲を高めるために企画の段階から中学生を取り込む地区が増えてきている。地域で活躍する中学生の姿を見て、小学生は次代の自分を思い描くとともに、地域の大人たちは子どもたちを見直す機会ともなっている。

このように蒲郡市の「地域ふれあい活動」は、時代とともに内容を少しずつ変え、現在に至っている。そして、毎年それぞれの地区で工夫され、多くの参加者のもと充実した活動が展開されている。この活動を通して、青少年の健全育成と共に地域の絆が一層強まっていくことが期待される。しかし、令和2年3月からの新型コロナウイルス感染拡大に伴う緊急事態宣言の発出により、多くの行事が中止に追い込まれることになった。次年度は感染防止対策を講じた上で多くの行事が実施されることを期待する。

## 2 市内の青少年問題

蒲郡警察署の「犯罪と少年非行」によれば、市内の犯罪触法少年の数は、10年前の平成22年を100(83人)としたとき、令和元年は、14(12人)と大きく減少してきた。ぐ犯・不良行為少年は、平成22年を100(808人)としたとき、平成26年が最も多く127(1030人)である。令和元年は、大きく減少し17(137人)と10年前に比較しても減少している。補導される行為別では、深夜徘徊が119人(87%)、喫煙が11人(8%)となっており合わせて95%を占めている。

小中学生の問題行動においては、市内全体としては大変落ち着いた状況であるが、やはり個々に見ていくと家庭や本人に問題を抱え、安定した生活を送ることのできない子どもたちもいる。とりわけ不登校については、令和元年度調査では、病気以外の年間30日以上欠席者は中学校で60名(2.8%)、小学校で29名(0.7%)であった。小中学校とも前年度より若干減少している。

青少年センター内の子ども・若者相談窓口では、令和2年8月、新型コロナウイルスの感染拡大を心配して外出できない方のために、オンライン相談やメール相談ができるような仕組みを整えた。

## Ⅱ 令和2年度 青少年健全育成協議会・地域ふれあい活動

### 1 健全育成協議会・準備運営委員会等

地 区	実 施 月 日	場 所	参加者数 または資料配布数
1 大塚	4月16日 (木)	紙面開催	19
	5月28日 (木)	紙面開催	51
	2月10日 (水)	紙面開催	20
2 三谷	5月12日 (火)	紙面開催	18
	6月7日 (日)	紙面開催	150
3 蒲郡	4月13日 (月)	蒲郡中学校	21
	5月13日 (水)	紙面開催	116
4 中部	5月12日 (火)	紙面開催	82
	11月10日 (火)	中止	0
5 塩津	5月9日 (土)	紙面開催	110
	11月4日 (水)	中止	0
6 形原	4月11日 (土)	形原中学校	21
	5月10日 (日)	紙面開催	164
	1月9日 (土)	紙面開催	61
7 西浦	4月21日 (火)	紙面開催	32
	5月14日 (木)	紙面開催	57

### 2 地域ふれあい活動(ミニ集会・ミニ活動)

地 区	会場数	参加延べ人数	開催期間
1 大塚	0	0	
2 三谷	0	0	
3 蒲郡	3	326	9月27日 ~ 11月1日
4 中部	0	0	
5 塩津	5	119	6月21日 ~ 11月1日
6 形原	3	621	9月11日 ~ 11月12日
7 西浦	6	155	11月25日 ~ 12月3日
計	17	1,221	

# 1 大 塚 地 区

## 1 健全育成協議会運営委員会

4月16日(木)19時より運営委員19名が大塚公民館に集まり、令和2年度大塚中学校区青少年健全育成協議会第1回運営委員会を開き、以下の内容を協議する予定であったが、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため紙面開催となった。

- (1) 令和2年度活動方針
- (2) 令和2年度活動計画
- (3) 令和2年度委託料予算
- (4) 令和2年度健全育成協議会のもち方
- (5) 3地区地域ふれあい活動
- (6) その他

## 2 大塚中学校区青少年健全育成協議会(開催予定案)【紙面開催】

(1) 日 時 令和2年5月28日(木)13:45~15:00

(2) 場 所 大塚公民館

(3) 参加者 3地区総代、県議会議員、市議会議員、奉公社代表理事、青少年センター所長、公民館長、公民館主事、保護司、民生・児童委員、主任児童委員、人権擁護委員、更生保護女性会、蒲郡警察、交通安全事務局長、地域補導員、少年補導委員、老人クラブ代表、子ども会役員、小中高PTA役員、おおつか児童館長、保育園長、小中高の学校関係者



[昨年度の協議会の様子]

(4) 内 容

①市民憲章唱和 ②開会の言葉 ③主催者あいさつ ④来賓あいさつ

⑤協 議

ア ねらい

家庭・学校・地域及び関係諸機関が手を取り合って、地域ぐるみの青少年健全育成活動を展開し、心身ともにたくましい大塚の青少年を育成する。

スローガン『地域ぐるみ 育てよう 健やかな大塚っ子』

イ 活動内容

・小中高生から健全育成標語・ポスター・意見文を募集し、優秀作品を表彰

ウ 令和2年度予算

⑥ 意見・情報交換

今後も、各方面の方々から意見や情報をいただき、子どもたちの様子と周りの環境について共通理解を図っていきたい。

### 3 令和2年度ふれあい活動計画

#### ・地域ふれあいクリーン活動(大塚海岸・橘丘里山緑地公園・中学校通学路清掃)

- (1) ねらい ・大塚の美しい自然・歴史・文化を守る郷土愛を育てる。  
・共に汗を流す中で、地域・PTA・小中学生・蒲東高生の交流を図る。
- (2) 日時 6月6日(土) 9:30~11:15→中止
- (3) 参加予定者 670名(小中高生450名、教職員50名、PTA・地域の方々約170名)
- (4) 清掃区域 大塚海岸、橘丘里山緑地公園、  
中学校通学路(23号線産子山下南)



[昨年度の活動の様子]

#### 東大塚地区

- (1)日時 7月12日(日) 17:30~20:30 →中止
- (2)会場 大塚小学校体育館 【参加予定者800名】
- (3)内容 獅子舞、模擬店、キッズダンス、高校生ヒップホップダンス、フラダンス、中学生和太鼓、民謡踊り他



[昨年度の活動の様子]

#### 西大塚地区

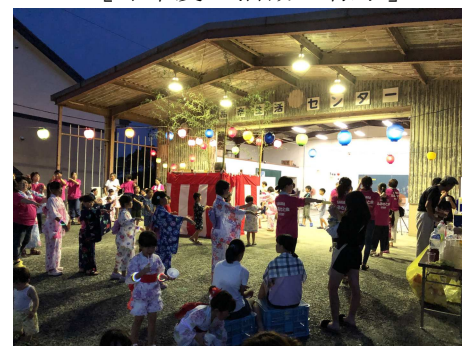
- (1)日時 8月1日(土)16:00~20:30 →中止  
2日(日)19:00~20:30 →中止
- (2)会場 西大塚区民会館 【参加予定者600名】
- (3)内容 中学生イベント(輪投げ、風船つり、ボーリング、ボールすくい等) 模擬店、盆踊り他



[昨年度の活動の様子]

#### 相楽町地区

- (1)日時 8月1日(土) 15:00~20:30→中止
- (2)会場 相楽生活センター 【参加予定者150名】
- (3)内容 子ども神輿、金魚すくい等ゲーム、模擬店、盆踊り、ビンゴゲーム他



[昨年度の活動の様子]

本年度は、上記のように開催する予定で検討したり、準備を進めたりしてきたが、新型コロナウイルス感染防止のために、中止せざるを得なかった。毎年、地域の方々とともに小中学生を主体に盛大に開催されているので、次年度はぜひ開催したい。

## 2 三 谷 地 区

本年度の三谷地区青少年健全育成協議会のテーマを「地域ぐるみで守ろう、育てよう、すこやか三谷っ子」とし、日常的に行うあいさつ運動や防犯を意識した活動に取り組んだ。コロナウィルス感染拡大防止のため、健全育成協議会準備会及び全体会は下記に示したように計画をしたけれども紙面開催となり、地域ふれあい活動については中止をした。

### 1 健全育成協議会の準備会【紙面開催】

(1) 日 時 令和2年5月12日(火) 18時00分～19時00分

(2) 場 所 三谷中学校会議室

(3) 参加者 各区総代、小中学校 PTA 役員、学校関係者

### 2 青少年健全育成協議会(開催予定案)【紙面開催】

(1) 日 時 令和2年6月7日(日) 9時00分～10時30分

(2) 場 所 三谷中学校 体育館

(3) 参加者 各区総代、市議会議員、民生委員、主任児童委員、地域補導員、少年補導委員、保護司、公民館長、高砂会、更生保護女性会委員、各区保存会会長、三谷祭保存会会長、小中学校 PTA 役員・実行委員、子ども会役員、交通指導員、保育園園長、児童館長、小中高等学校関係者

[来賓] 蒲郡市青少年センター所長 鈴木 洋 氏  
蒲郡警察署生活安全課長 丸 井 康 弘 氏

(4) 内 容

避難所開設担当職員紹介(蒲郡市防災課)

市民憲章唱和 (三谷中学校 PTA 副会長 竹内 泰子 氏)

① 開会のことば (総代会副会長 山本 光男 氏)

② 三谷地区青少年健全育成協議会規約および役員の承認  
会長 中区総代 廣中 康人 氏 はじめ17名を承認

③ あいさつ

○ 三谷地区青少年健全育成協議会会長 廣 中 康 人 氏

○ 蒲郡市青少年センター所長 鈴 木 洋 氏

○ 蒲郡警察署生活安全課長 丸 井 康 弘 氏

○ 学校代表 三谷中学校長 尾 身 好 司 氏

④ 地域補導員の紹介と活動 補導班長 小 田 洸 次 氏

⑤ 本年度の活動

○ テーマとねらい

テ ー マ	「地域ぐるみで守ろう、育てよう、すこやか三谷っ子」
重点目標	・家庭、地域、学校、関係諸機関の連携を密にして、地域ぐるみで三谷地区の青少年を見守り、育てる活動を推進する。 ・地域ふれあい活動を通して、地域の教育力を高める。 ・あいさつ運動や日常の声かけ活動、防犯パトロールを通して、青少年の健全育成と明るい地域社会を築く。

○ 活動計画

- ・あいさつ運動、防犯パトロールの日常からの展開
- ・三谷ふれあいフェスティバル準備会・・・6月より開催
- ・三谷ふれあいフェスティバル・・・11月1日（日）に実施

⑥ 各区分科会と全体報告

⑦ 閉会のことば（主任児童委員 鈴木 清美 氏）

あいさつ運動では、本年度もPTAの役員さんを中心に学校単位で計画される計17回の活動に加え、あいさつを通して日常的に子どもたちとふれあっていくため、大人から地域の子どもたちにあいさつをする活動に取り組んだ。

防犯パトロールも日常生活の中で、意識して地域と子どもたちの様子に目を向けていけるよう取り組んだ。あいさつ運動同様、今後も全体に周知していく必要があるが、いつも、みんなで子どもたちを見守っていく姿勢を大切にしていきたい。

### 3 地域ふれあい活動の計画と実際【コロナ感染拡大防止のため中止】

【実施予定日時】 令和2年11月1日（日）9：00～11：30

【実施予定会場】 三谷小学校運動場（参加予定者1500名）

【実施予定テーマ】「三谷ふれあいフェスティバル」 [写真はすべて昨年度の活動の様子]

一昨年度より、ふれあい活動は、「三谷ふれあいフェスティバル」として6区合同で行っている。総代会を中心に、公民館、小中学校PTA、子ども会、三谷祭保存会、スポーツ推進委員、消防団などの実行委員で話し合い、準備を進めてきたが、新型コロナウイルス感染防止のため、開催を中止せざるを得なかった。

昨年度も防災活動や数々のレクリエーションを通して、中学生から大人まで、世代や立場を超えてそれぞれが自分の役割を責任をもって果たすとともに、地域のつながりをあらためて感じる事ができた。次年度はぜひとも開催したい。





## 3 蒲 郡 地 区

### 1 青少年健全育成協議会

#### (1) 健全育成協議会準備会(学区総代会)

- ①日 時 令和2年4月13日(月) 10時00分～
- ②場 所 蒲郡中学校 図書室
- ③協議事項
  - ・前年度の協力費決算報告について
  - ・前年度の協議会・地域ふれあい活動の活動報告について
  - ・本年度の協力費予算案について
  - ・本年度の活動方針について
  - ・本年度の活動方針・地域ふれあい活動に向けて
  - ・本年度の協議会次第について
- ④出席者 学区各総代、各小中学校の校長・教頭・校務主任 (計21人)

#### (2) 蒲郡中学校区青少年健全育成協議会(開催予定案)【紙面開催】

- ①予定日時 令和2年5月13日(水) 10時00分～
- ②予定場所 蒲郡中学校 多目的教室
- ③紙面での協議内容

##### 【協議事項】

- ア 令和元年度 蒲郡中学校区青少年健全育成協議会活動報告ならび決算報告
- イ 令和2年度 蒲郡中学校区青少年健全育成協議会基本方針ならび予算案
- ウ 小・中・高等学校における児童生徒の実態と生活指導上の諸問題について
- エ 蒲郡中学校区の健全育成について
- オ 令和2年度 地域ふれあい活動について
  - ・本年度の活動方針ならび今後の予定
  - ・本年度の活動計画または実践報告

#### ④資料送付者

教育委員、蒲警生活安全課課長、市議会議員、青少年センター所長、人権擁護委員、各区総代、保護司、公民館館長・主事、民生委員、児童委員、少年補導委員、更生保護女性会、地域補導員、小中PTA代表、児童館館長、保育園園長、各小中高・学校関係者 (計116名)

令和2年度の蒲郡中学校区健全育成協議会会長に、豊岡町1区の嶋田晴人氏が選出された。協議(紙面)では、「生きる力」を身につけた子どもを育成していくために、青少年を健全に導くことを主眼とし、「家庭・学校・地域の大人が」

- ※地域の子どもたちを知る
- ※地域の子どもたちとあいさつをする
- ※地域の子どもたちのよい点をほめ、よくない点は注意する
- ※地域を知らせ、自分の故郷に愛着を感じさせる
- ※地域で子どもたちを守る

とする活動方針が承認された。また、地域ふれあい活動の目的を、

- ・地域の大人と子どもたちが、活動を通してふれあうことにより、お互いを知り、大人と子どものよい関係づくりをめざす。
- ・地域の青少年健全育成についての意識をより高める。

の2点とし、実施日を日曜日にしていくことで、ふれあい活動を地域と学校が協力して盛り上げていくことを確認した。

ただ、コロナウィルス感染症予防のための休校期間に、学区総代会及び青少年健全育成協議会（※紙面開催）が開かれ、ほとんどの地域でふれあい活動を中止、もしくは延期・変更せざるを得ないという声が出された。そのような情勢の中でも長年積み上げられてきた小・中学校と地域の連携の場を絶やさぬよう、各地区で協議された結果、以下のような日程案が提出された。

## 2 「地域ふれあい活動」日程(案)と実施の有無

地区名	日 時	場 所	活 動 内 容	中止・延期・変更等
蒲郡西区	5 / 17(日) 9:00～14:00	蒲郡公民館～ 豊岡湖公園	健康づくり 「レク・歩こう大会」	→地区内の日程調整が難航 →本年度中止
港区 栄町区	5 / 31(日) 9:00～11:00	港町西公園	公園の周辺の草取り 防災設備の取扱説明	→秋以降に日程変更 →コロナウィルス感染症第2波拡大のため日程調整が難航 →本年度中止
小江町 港区	8 / 4～6 (火～木) 19:00～21:00	勤労福祉会館 駐車場	小江町民盆踊り大会	→コロナウィルス感染症第2波拡大のため内容を変更 →9/27(日)に小江神社等、地区3か所清掃活動
蒲郡東 新井形町	9 / 6(日) 10:00～12:00	各避難場所 ～蒲郡中体育館	自主防災訓練	→コロナウィルス感染症第2波拡大のため活動内容の継続が難航 →本年度、中学生不参加
府相区	9 / 27(日) 8:30～12:00	竹島小運動場	府相区体育祭	→コロナウィルス感染症第2波拡大のため内容を変更 →9/27(日)に竹島小と蒲南小の清掃活動
豊岡町1区 豊岡町2区 五井町 平田町	9 / 27(日) 8:30～13:00	蒲郡東部小学校 運動場	東部地区民体育祭	→コロナウィルス感染症第2波拡大のため日程調整が難航 →本年度中止
三谷西区	11 / 1 (日) 9:00～12:30	三谷小学校 運動場	三谷ふれあい フェスティバル (活動内容は検討)	→コロナウィルス感染症第2波拡大のため活動内容の継続が難航 →本年度中止

8月以降のコロナウィルス感染症の第2波拡大により、小江町区と府相区以外は活動の実施が困難となり、本年度は各総代区で中止という決断がなされた。

### 3 各地区「地域ふれあい活動」

#### 蒲 郡 西 区

実施予定日時 5月17日(日)→中止  
実施予定会場 蒲郡公民館～豊岡湖公園  
【参加予定者 約45名】  
実施予定テーマ 「『ふれあい』と『つながり』を大切に」

本年度もミカンの花が香る頃に、地域のふれあいとつながりを育むレクリエーションとウォーキング大会を企画し、計画を進めてきた。しかし、コロナウイルス感染症拡大のため、中止という苦渋の決断をせざるを得なかった。来年度も、「健康づくり」をテーマに、老若男女を問わず、気持ちの良い汗をかきながらあたたかな交流を図り、地域のつながりを深められるような活動を、「With コロナ」を意識して計画したいと考えている。



▲過去のレクリエーションの様子

#### 港区・栄町区

実施予定日時 5月31日(日)→中止  
実施予定会場 港町西公園 【参加予定者 約80名】  
実施予定テーマ 「公園内の清掃美化・防災訓練」



▲昨年度の防災講習の様子

昨年度と同様に、港町西公園や蒲郡駅周辺の草取りと清掃活動に加えて公園に配置されている防災設備の活用方法を確認し、地域の防災意識を高める活動を進める計画を立て準備を進めてきた。ただ、コロナウイルス感染症の拡大に伴い、秋での開催も難しくなり、中止という決断に至った。来年度以降も、小中学生やその保護者、そして地域の方々が交流を深めながら、万が一の場面でお互い協力し合える町区づくりの一助になる活動を進めていきたい。

#### 小江町区

日 時 9月27日(日) 8:30～9:30  
会 場 委空寺・小江公民館/神社・元町公園 【参加者103名】  
テーマ 「各地区の清掃・美化」

例年は盆踊り大会を開催し、地域全体のふれあいの場と位置づけてきたが、本年度はコロナウイルス感染症予防のため、各地区による清掃・美化活動を進めることとした。各地区活動の舞台となる3カ所では、小・中学生とご家族、地域のみなさんとが積極的に活動を進めることができた。3密になることを避けながらも、お互いの活動を観察しながら協力しあう姿は、幼少の頃からお祭りに参加したり、例年の盆踊り大会でふれあったりした経験が実際に活かされたものであると考える。今後も、小中学生の健全育成を図ることと地域のつながりをさらに深めることを目標として、本活動を継続していきたい。



○今日の清掃活動を通して、地域の人たちと心を一つにして活動をする、地域の人たちの新たな一面や仲の良さを知ることができて、「元町はいい町だな」と感じました。また違う機会でも友だちを積極的に誘って参加をして、地域の人との仲を深めていきたいです。

(蒲郡中1年 女子)



○いつもの盆踊り大会とは違い、盛り上がりたり長い時間を過ごしたりするわけではなかったけれど、清掃活動で集まった人が自分のできることを探して真剣に活動しているのがすごいなと思いました。いつもより短かったけれど、地域に貢献できて学ぶこともあったのでよかったです。ありがとうございました。

(蒲郡中3年 男子)

## 蒲郡東・新井形

日時  
会場  
テーマ

11月1日(日) 10:00 ~ 12:00

蒲郡中学校

【参加者 地区役員3名】

「自主防災訓練」



▲格納庫の点検活動の様子

今年も地区ごとに学校まで避難し、防災について学ぶ機会を設けようと企画を進めていた。しかし、企業によっては地域の集会等に参加しないようにとの指導があったため、例年のような活動は断念した。小中学生の参加も取りやめ、地区役員のみで蒲郡中学校の耐震格納庫の点検・訓練を行った。本年度の経験を今後の活動に生かし、来年度こそ地域における「共助」の輪を広げる場としたい。

## 府相区

日時  
会場  
テーマ

9月27日(日) 9:00 ~ 10:00

蒲郡南部小学校・竹島小学校校庭

【参加者 約220名】

「各小学校運動場の清掃・美化活動」

他地区と同様、コロナウイルス感染症予防のため、地区の体育祭を実施することが難しくなり、各地区と学校で協議の上、蒲南と竹島両小学校の校庭の清掃活動をふれあい活動として実施した。各学校でも運動会が開催されることになり、それぞれの校庭の美化に向けて、ゆかりのある小・中学生はもちろん、幼児から大人までが一緒に参加することで地域の交流を図ることができた。中学生はゴミの回収を担ったり、小さな子の手をとって誘導したりと積極的に取り組む姿が見られた。



○ふれあい活動に参加して、普段は関わるのが少なくなった地域の方と関わる事ができてよかったです。小学校の遊具周辺をきれいにするため草取りをしましたが、思った以上に時間がかかり、大変でした。小学生のみんなが楽しく遊ぶことができるようになったと思うので、気持ちもすっきりしました。(蒲郡中 2年女子)

## 東 部 地 区

豊岡第一、豊岡第二、五井、平田

実施予定日時 9月27日(日)→中止

実施予定会場 蒲郡東部小学校運動場【参加予定者 約400名】

実施予定テーマ 「東部地区民体育祭」



本地区伝統の区民体育祭(本年度は第67回を予定していた)を開催し、地域のみなさんと小中学生のふれあいの場として位置づけ、計画・準備をしてきた。しかし、コロナウィルス感染症予防のため、各地区協議の上、中止という苦渋の選択に至った。

小学生のお手本として、中学生が運営の中心となって各種目の準備や片付けをすすんで行き、地域のみなさんとふれあうことができる体育祭は、毎年大変盛り上がる。

### ▲過去の区民体育祭の様子

来年度の復活開催に向け、各地区と連携していきたい。

## 三 谷 西 区

実施予定日時 11月1日(日)→中止

実施予定会場 三谷小学校 【参加予定者 約200名】

実施予定テーマ 「三谷ふれあいフェスティバル」

三谷地区のすべてが集う「三谷ふれあいフェスティバル」を開催する予定で準備を進めてきたが、新型コロナウイルス感染症防止のため、中止せざるを得なかった。

三谷総代会との協議の上、地区全体の「防災・ふれあい・健全育成」を今後も継続して進めて行くため、地区内の教育施設や保育施設へ消毒用アルコールと感染予防マスクを配布することにした。昨今の「コロナ禍」を乗り越え、次年度以降も小中学生を主体として、地域がつながり合う「三谷ふれあいフェスティバル」が開催できるよう尽力していきたい。



蒲郡中学校に進呈した物品

## 4 まとめ

世界を巻き込んだコロナ禍の中、各地区で積み重ねてきたふれあい活動の実施が本年度は難しくなった。ただ、どの地区も青少年健全育成の目的を十分理解し、熟慮に熟慮を重ねていただいたが、活動の中止・変更という決断に至った。その中でも活動に参加した生徒の姿や振り返りには、ふれあい活動への意欲や前向きに捉えた言葉があふれていた。

ふれあい活動のあり方について検証する機会となった1年だが、これまでの活動の積み重ねが生んだつながりを再確認できた1年でもあったと考える。児童・生徒や地域の方々の笑顔が広がる活動を今後も継続し、来年度も地域の絆を育む活動を模索していきたい。

## 4 中 部 地 区

### 1 中部中学校区青少年健全育成協議会(開催予定案)【紙面開催】

- (1) 日 時 令和2年5月12日(火) 午前9時00分～11時00分
- (2) 場 所 中部中学校 図書室
- (3) 内 容<予定されていたもの>

- |                         |   |
|-------------------------|---|
| ① 市民憲章唱和                |   |
| ② 開会の言葉                 |   |
| ③ 学区校長あいさつ(蒲郡北部小学校長)    |   |
| ④ 令和2年度協議会会長、副会長の承認について |   |
| ⑤ 令和2年度協議会会長あいさつ        | (神ノ郷町総代 竹内 良一 氏)                                |
| ⑥ 来賓あいさつ                | (蒲郡警察署生活安全課長 丸井 康弘 氏)<br>(青少年センター所長 鈴木 洋 氏)     |
| ⑦ 協議                    | ・中部中学区児童生徒の様子と生徒指導上の問題点<br>・令和2年度「地域ふれあい活動」について |

#### (4)参加者<82名の予定>

学区総代 学区市議会議員 民生委員 PTA会長 地区補導員 更生保護女性会  
子ども会会長 主任児童委員 公民館長 保護司 PTA関係部長 校長 校務主任  
中部中生徒指導主事

各学校の現状報告のあと、小学校区ごとの分科会で協議を予定していた。例年、地域での子どもたちの様子、問題のある場所、本年度の地域ふれあい活動の日程・内容・方法などが話し合われている。



<協議会全体会の様子(R1)>

### 2 中部中学校区青少年健全育成協議会運営委員会(地域ふれあい活動反省会)【中止】

- (1) 日 時 令和2年11月10日(火) 午前10時00分～11時30分
- (2) 場 所 中部中学校 図書室
- (3) 内 容(予定されていたもの)

- |             |  |
|-------------|--|
| ① 協議会会長あいさつ | (神ノ郷町総代 竹内 良一 氏)   |
| ② 来賓あいさつ    | (青少年センター所長 鈴木 洋 氏)   |
| ③ 協議        | ・児童生徒の様子について<br>・問題となる遊び場、たまり場、危険箇所について<br>・令和2年度ふれあい活動の反省 |

(4)参加者<35名の予定>

学区総代 学区市議会議員 民生委員代表 主任児童委員代表 地区補導員代表  
公民館長 更生保護女性会代表 子ども会会長 PTA会長 PTA関係部長  
保護司代表 校長 校務主任

例年、各校の現状報告後、小学校区ごとの分科会で協議している。地域での子どもたちの様子、問題のある場所、本年度の地域ふれあい活動の反省などが話し合われている。

<子どもたちの様子>

新型コロナウイルス感染拡大で、どの学校も学校行事などの変更や縮小が余儀なくされたが、子どもたちは前向きに日々の学校生活や行事に取り組んできた。今後とも地域とのつながりを大切にできる児童生徒の育成に取り組んでいきたい。



<分科会の様子(R1)>

3 各地区のふれあい活動

神ノ郷町総代区

実施予定日時 5月23日(土) 13:00~16:00→中止  
実施予定会場 西部小学校運動場【参加予定者500名】  
実施予定テーマ 「西部地区体育祭」

例年、体育祭を行っている。本年度も、上記予定のように開催実施する予定で年度当初から計画を検討したり準備を進めたりしてきたが、新型コロナウイルス感染防止のために、開催を中止せざるを得なかった。毎年、地区の方々と小中学生を主体に盛大に開催されているので、次年度は是非とも開催したい。



<開会式整列の様子(R1)>

坂本町総代区

実施予定日時 6月7日(日) 13:30~15:30→中止  
実施予定会場 中央公園グラウンド【参加予定者85名】  
実施予定テーマ 「スポーツ大会」

本年度は、上記予定のように、スポーツ大会を開催実施する予定で内容の検討をめていたが、新型コロナウイルス感染防止のために、開催することができなかった。毎年、地区の方々と小中学生の貴重な交流の場となっており、次年度は例年通り開催できることを期待している。



<グラウンドゴルフ(R1)>

## 水竹町総代区

実施予定日時 7月5日(日) 9:00~11:00→中止  
実施予定会場 中部中学校他【参加予定者 180名】  
実施予定テーマ 「地域防災訓練」

本年度は、上記予定のように「地域防災訓練」を開催実施する予定で年度当初から計画を検討したり準備を進めたりしてきたが、新型コロナウイルス感染防止のために、開催を中止せざるを得なかった。次年度は是非例年通り開催し、地区の方と小中学生の交流の場としたい。



<担架での運搬(R1)>

## 蒲形・宮成区・ 吉光区・蒲郡西・ 栄町 総代区

実施予定日時 8月7・8日(金・土) 19:00~20:30→中止  
実施予定会場 中央小学校運動場【参加予定者 600名】  
実施予定テーマ 「盆踊り」

例年、盆踊りを盛大に行っている。本年度も実施する予定で準備を進めてきたが、新型コロナウイルス感染防止のために、開催を中止せざるを得なかった。毎年、地区の方々と小中学生を主体に盛大に開催されているので、次年度は是非とも開催したい。



<中央小での盆踊り(R1)>

## 中央小学区 吉光・栄町・蒲形 小江・蒲郡西・宮成 総代区

実施予定日時 9月6日(日) 8:00~9:00→中止  
実施予定会場 中央小学校運動場【参加予定者 300名】  
実施予定テーマ 「草刈り・ゴミ拾い」

例年、中央小学校付近の草刈りやごみ拾いの活動をしている。本年度は、新型コロナウイルス感染防止のために、開催を中止せざるを得なかった。毎年、地区の方々と小中学生の交流の場になっているので、次年度は開催できることを期待している。



<中央小周辺の草取り(R1)>

## 清田町総代区

実施予定日時 10月中旬 9:30~11:30→中止  
実施予定会場 北部小体育館【参加予定者 45名】  
実施予定テーマ 「地域防災訓練」

昨年度、清田町はこれまでの活動を見直し、新しく地域防災訓練を企画し、実施した。本年度も開催実施する予定で計画を検討してきたが、新型コロナウイルス感染防止のために、開催を中止せざるを得なかった。次年度は是非とも開催したい。



<AEDの使い方講習会(R1)>



## 5 塩津地区

本年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、第1回を紙面開催、第2回を中止としました。「最近の児童・生徒の姿」「問題になる遊び場・危険箇所」などは参加予定者に書面で提出していただくことで情報を把握し、児童・生徒の指導へと生かすことができた。

地域ふれあい活動については、例年、防災訓練やふれあい盆踊り大会などを実施していた。コロナ禍で例年通り実施することが難しい中、総代区ごとに実施の有無や実施内容などを検討したが、残念ながら断念せざるを得ない区もあった。実施した区では、参加者を制限したり、検温や手指消毒を徹底したりするなどコロナ対策を万全に施して実施した。

### 1 塩津地区第1回青少年健全育成協議会(開催予定案)【紙面開催】

(1) 日時 令和2年5月9日(土) 13:30~15:30

(2) 場所 塩津中学校 体育館他

(3) 内容

地区協議会 ① 自己紹介 ② 最近の児童・生徒の姿  
③ 問題になる遊び場・危険箇所 ④ 地域ふれあい活動について

### 2 塩津地区第2回青少年健全育成協議会(開催予定案)→中止

(1) 日時 令和2年11月4日(水) 13:30~15:30

(2) 場所 塩津小学校 多目的教室

(3) 内容

地区協議会 ① 最近の児童・生徒の姿 ② 問題になる遊び場・危険箇所  
③ 地域ふれあい活動について

### 3 地域ふれあい活動

西 迫

日時 5月17日(日)

会場 桜の馬場周辺・通学路 【参加者 約10名】

テーマ 親子ふれあい草刈り

例年は、児童や生徒、先生方も参加して桜の馬場に集まり、草刈り、清掃を行っていましたが、本年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、地区の役員・保護者のみで実施した。

町 区

日時 8月8日(土)

11月1日(日)

会場 自宅近くの資源ごみステーション周辺 塩津小学校体育館

【参加者 約10名】

【参加者 約20名】

テーマ 町内清掃、ゴミ出しルール啓蒙活動 防災訓練

本年度は、8月に町内清掃・ゴミ出しルールの啓蒙活動、11月に防災訓練と2つのふれあい活動を計画しました。しかし、新型コロナウイルス感染症拡大防止のために、参加者を最小限に絞り、地区の役員のみで行わざるを得なかった。

## 柏原

日時 6月21日(日)  
会場 柏原公民館  
【参加者 19名】  
テーマ 防災訓練

本年度は、小学生7名、地区の大人12名と少人数で実施した。将来遭遇する恐れがある災害を考え、対応方法を学ぶ機会とした。

①防災のDVD視聴、②簡易担架の実演、③公民館から広場への避難訓練、④消火器の使い方に取り組んだ。



○ぼくは、ふれあい活動で災害のときの救命方法や自然災害のおそろしさについて学習しました。雷がなったら高いものからはなれることや、大雨が降ったら川や橋からはなれることを知りました。他にもけがをしたときの処置のやり方をしりました。もし災害があったら、今日教えてもらったことを生かしたいです。(小6 男子)

○今年同じVTRを見るということは、それだけ大切な事なんだと思いました。消火器の使い方を知っていても、いざという時には頭が真白になってしまうかもしれないので、こまめに訓練をするのは大事なので、これからも積極的に活動に参加していきたいです。VTRで見たところは全部とても大切な事なので、しっかりと覚えておきたいです。私は訓練に参加して、損はなかったと思います。(小6 女子)

## 鹿島南

日時 11月1日(日)  
会場 鹿島集会所  
【参加者 約60名】  
テーマ 防災訓練

毎年8月お盆の時期に、納涼盆踊り大会を鹿島南常会青少年健全育成協議会が中心となって行っているが、本年度は新型コロナウイルス感染症予防のため3密を避けるように工夫し、防災訓練を行った。

①防災無線に従い各家庭でシェイクアウト訓練、②集会場への避難、③地区の方が作成した防災動画の視聴、④地区の消火器設置場所探し、⑤災害伝言ダイヤルの体験などを行った。小学生は、家族と一緒に避難訓練や消火器探しを体験した。また、中学生は集会場で、受付や検温のお手伝いをし、地区の方々をふれあうことができた。



○9時に地区の方が作った防災の動画を家族で見ました。その後、集会場へ母と避難経路を確認しながら向かいました。前日に消火器がどこにあるかを調べました。3カ所調べました。秋葉神社やこんどうクリニックなど、いろいろなところに設置されていることを知りました、防災についていろいろなことがされていることを知ったので、もし地震が起きたときに活用したいと思いました。(小6 男子)

○中学生は、受付を手伝いました。僕は消火器のある場所を書いてくれた人にお菓子を配る仕事をしました。僕も、もし火事がおきたときにすぐ消火できるように、消火器の場所を確認しておきたいなと思いました。(中3 男子)

## 6 形原地区

### 1 青少年健全育成協議会

#### (1) 青少年健全育成協議会準備会

- ① 日時 令和2年4月11日(土) 10:00～
- ② 場所 形原中学校 多目的室
- ③ 参加者 学区各総代、鹿島北常会長、鹿川町内会長、  
各小中学校の令和2年度PTA役員予定者(会長、補導部長)  
各小中学校の校長・校務主任 (計21名)
- ④ 協議事項
- ・ 本年度の健全育成協議会の開催日時とテーマについて
  - ・ 本年度の活動方針、健全育成の今後について
  - ・ 地区ふれあい活動の運営について
- ※本年度は、コロナ感染症予防の為、各地区での開催は、中止。  
→小中学校にて、9月～11月に清掃活動
- ・ 小中学校の状況報告について

#### (2) 青少年健全育成協議会全体会

- ① 日時 令和2年5月10日(日)
- ※コロナ感染症予防の為 中止→紙面開催

#### (3) 青少年健全育成協議会反省会

- ① 日時 令和3年1月9日(土)
- ※コロナ感染症予防の為 中止→紙面開催

### 2 令和2年度 形原地区「地域ふれあい活動」日程

地区名	月日 (曜)	開始時刻	集合場所	テーマ 主な活動内容
形原中	10/30 (金)	13:40	形原中・公園グラウンド 北浜公園・補陀寺 形原神社・旧形原漁港	『SKAT活動』(地域清掃活動) ・みんなの力で地域をきれいにしよう
形原小	9/11 (金)	13:35	御嶽神社 及び周辺	『御嶽神社クリーン大作戦』 (地域清掃活動) ・お世話になっている御嶽神社をきれいにしよう
形北小	11/12 (木)	14:00	双太山公園・北浜公園 あじさいの里周辺	『めざそう!思いやりと笑顔あふれる学校 ～心は“みつ”に協力して～』(地域清掃活動) ・地域の公園をきれいにしよう

### 3 地域ふれあい活動

## 形原中

日 時 10月30日(金) 13:40~15:30

会 場 形原中・公園グランド・北浜公園・春日浦海岸・補陀寺・形原神社・旧形原漁港

参加者 439名(全校生徒・総代・中学校保護者)

テーマ 「SKaT活動」(地域清掃活動)

① 開会式 挨拶、説明

② 活動内容

・各地域の清掃活動(形原中・公園グランド・北浜公園・春日浦公園・補陀寺・形原神社・旧形原漁港)

③ 閉会式 挨拶、総評



#### ◆ 感想

○私は、あじさいの里の近くの補陀寺の掃除をしました。少しずつ取るので大変だったけど、終わった時は、すごく達成感を感じました。地域の方々も手伝ってくれた人がいたので「地域ふれあい活動」としても良い活動になったと思います。来年もがんばりたいです。(1年 女子)

○私は、漁港で草を取りました。想像していたよりもたくさんの草がありました。大変だったけど、分団のみんなと協力して行うことができました。地域の人達も一緒にやってくれたので、その分感謝もできたのでよかったです。自分たちの場所をそれぞれがきれいにすることができてよかったです。(2年 女子)

○神社では、たくさんの落ち葉がたまっていて集めにくかったですが、SKaTの精神でもある親切、助け合いを意識しながら仲間と協力することができました。神社のために地域のために動くことはとても気持ちが良かったし、仲間との絆もより深まったと思います。(3年 男子)

## 形原小

日 時 9月11日(金) 13:35~15:00

会 場 御嶽神社及び神社周辺

参加者 81名 5年児童(59)・総代(5)・保護者(12)・職員(5)

テーマ 「御嶽神社クリーン大作戦」(地域清掃活動)

- ① 開会式 挨拶、説明
- ② 活動内容 御嶽神社及び神社周辺の清掃活動
- ③ 閉会式 挨拶



### ◆ 感想

○御嶽神社の掃除をして、倉庫みたいな建物の下からすごく葉っぱが出てきました。1袋以上あり、すごく長い間たまっていたんだと思いました。でも、今日でその葉っぱがなくなり、御嶽神社がきれいになってよかったです。また、たまったら掃除をして、御嶽神社をきれいなまま保ちたいです。(5年 男子)

○御嶽神社は日頃からお世話になっていたもので、掃除をやって落ち葉がなくなったり、木がなくなったりして、御嶽神社がとてもきれいになりました。いろいろな人が御嶽神社に来てくれると嬉しいと思いました。そして、協力してくれた地域の人に感謝しないとと思いました。(5年 女子)

○私たちの班は、どぶの掃除をしました。1mくらいありそうな草や、ペットボトル等がありました。草をたくさん抜いて、落ち葉を出したら、最初よりすごくきれいになりました。ペットボトルやお菓子の袋があったのはがっかりしました。ポイ捨てをした証拠だからです。もっと環境に優しくした方がいいと思いました。暑くて大変だったけど、きれいになってとても気持ちが良かったです。(5年 女子)

## 形北小

日時 11月12日(木) 13:30~14:30

会場 双太山公園・北浜公園・あじさいの里

参加者 101名(6年生児童・総代・6年生保護者・形原観光協会職員)

テーマ 「めぞう!思いやりと笑顔あふれる学校~心ばみづに協力で~」(地域清掃活動)

- ① 開会式 挨拶、説明
- ② 活動内容
  - ・地域の公園の清掃活動(双太山公園・北浜公園・あじさいの里)
- ③ 閉会式 挨拶、総評



### ◆ 感想

○双太山公園は、いつも掃除をしてくださっているののできれいでした。でも、落ち葉などが全部で27袋集まってうれしかったし、楽しくて町のためにできるのでまたやりたいな、と思いました。外で遊ぶときはいつも双太山公園なので、総代さんのお話にもあったように、ごみなどはきちんと持ち帰りたと思いました。(6年男子)

○北浜公園の掃除をして、地域のために働くのはよいことだなあ、と思いました。なぜなら、掃除やいろいろな活動に参加することで、自分だけではなく他の人も笑顔になったりいい気持ちになったりする、と今日の活動から思ったからです。だから、これからは地域のためになることには参加していきたいです。(6年女子)

○実際に掃除をしていたら、地域のために何か少しでも役に立てている、という喜びで、疲れるのはもちろんあるけれど、掃除を楽しく思い切りできました。そのせいか、時間が過ぎるのがあっという間でした。私たちは、ほうきで掃く、草取りと分担してでき、やっぱりチームワークは大切だと思いました。(6年女子)

## 4 まとめと来年に向けて

### (1) 青少年健全育成協議会（ふれあい活動も含む）

形原地区では、以下に示すように、大きく4つの会議・活動を設けている。

- ①準備会（4月中旬）……新役員により本会（全体会）の実施案（テーマ、活動方針など）について検討する。
- ②全体会（5月中旬）……本年度のテーマを決定する。ふれあい活動の具体的な内容を検討する。地区の情報交換を行う。
- ③ふれあい活動（6月～9月）……各地区の特色を生かした活動を行う。
- ④反省会（1月中旬）……1年間の反省から次年度の方針について話し合う。

以上のような会議・活動を通して、地域の子どもたちの健全育成に取り組んできた。

本年度は、コロナウィルス感染予防の為、例年行われていた各地域でのふれあい活動を中止することを、準備会にて決定した。全体会も紙面報告で行った。反省会も紙面報告の予定である。

ふれあい活動に代わる活動として、各小中学校で、地域の清掃活動をすることにした。どの学校でも、地域のために清掃活動を行う児童・生徒の姿を見ることができた。いつもとは違った地域ふれあい活動になったが、総代さん・保護者の方とともに、よい活動を行うことができた。

### (2) 来年度に向けて

来年度もコロナ禍の影響により、どのようなかたちの活動になっていくか予測もつかないが、今後も地域の幅広い年齢層の方とのふれあいを深め、地域の特色を生かした活動を展開していきたい。

# 7 西 浦 地 区

## 1 青少年健全育成協議会

(1) 青少年健全育成推進協議会準備会（開催予定案）【紙面開催】

- ① 日 時 令和2年4月21日（火）15：30～
- ② 場 所 西浦中学校 図書室
- ③ 参加者 学区5地区総代、小中学校PTA会長・副会長、小学校PTA生活部  
中学校PTA補導部、保育園園長、保育園父母の会会長・副会長  
小中学校校長、小中学校校務主任 総勢32名
- ④ 協議内容 ・経過説明 昨年度の西浦地区の健全育成ふれあい活動と課題  
・健全育成協議会の開催について 基本方針・活動方針の確認  
・ふれあい活動の内容検討 実施日時・場所・役割分担

(2) 青少年健全育成推進協議会（開催予定案）【紙面開催】

- ① 日 時 令和2年5月14日（木）10：00～
- ② 場 所 西浦公民館
- ③ 参加者 学区5地区総代、公民館長、公民館主事、保護司、民生・児童委員、  
少年補導委員、地区補導員、更生保護女性会、  
子ども会理事、交通安全推進協議会役員、消防団分団長、  
保育園園長、保育園父母の会、児童館館長  
小中学校PTA会長・役員、小中学校校長・関係職員  
＜来賓＞青少年センター所長、蒲郡警察署生活安全課長 総数58名
- ④ 内 容
  - ア 開会のことば 協議会副会長 橋田総代 飯島 身吉 氏
  - イ 主催者あいさつ 協議会会長 馬場総代 尾崎 隆 氏



ウ 来賓あいさつ 蒲郡警察署生活安全課長 丸井 康弘 氏

エ 協議・報告事項

◎ 基本方針 < 本年度の健全育成スローガン >

西浦の全ての青少年が健やかに育つ  
「家庭とのコミュニケーションを大切にする西浦っ子」  
「大きな声で元気にあいさつできる西浦っ子」  
「笑顔の絶えない明るい西浦っ子」

◎ 活動方針

家庭で子どもと話をする。  
地域・家庭・学校の連携と協力を深めよう。  
地域みんなで青少年に声をかけ、目をかけ、気をかけよう。  
家庭の教育力を地域で育てよう。

◎ ふれあい活動について 事務局

◎ スクールガードの活動について 小学校 P T A 生活部長

◎ P T A 見守り隊について 中学校 P T A 補導部長

◎ 各校園の現状報告 西浦保育園・小学校・中学校

オ お礼のことば 西浦中学校校長 小田 高久 氏

カ 閉会のことば 協議会副会長 橋田総代 飯島 身吉 氏

## 2 令和2年度西浦地区「地域ふれあい活動」

### <西浦中学校 ふれあい活動「はあとぷろじえくと」>

橋 田

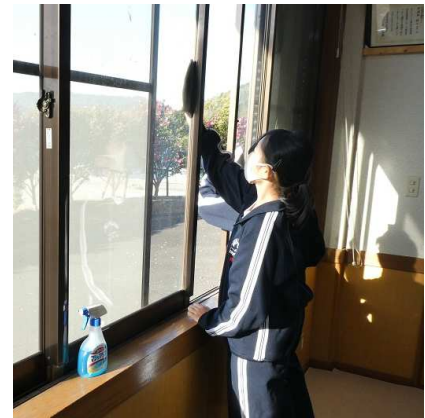
日 時 12月3日(木) 14:00~15:00

会 場 橋田振興会館 【参加者 15名】

テーマ 清掃活動

橋田地区の振興会館の清掃を行った。お手伝いに来てくれた地域の方に掃除の仕方を教えてもらい、会館の一階を中心に、ガラス拭きや外回りなど普段手が行き届かないところまで掃除をすることができた。

○僕は地域のために動くというのは素晴らしいことだと思いました。振興会館を掃除し終えた時の地域の人たちの嬉しそうな顔が今でも忘れられません。いつも利用している振興会館に感謝の気持ちを込めて掃除をし、達成感も感じることができました。(3年男子)



## 知 柄

日 時 12月3日(木) 14:00~15:00

会 場 知柄会館、公民館

【参加者 20名】

テーマ 清掃活動

知柄地区では、2つのグループに分かれ、会館と西浦公民館の清掃を行った。地域の方と協力して、きれいにすることができた。

○私は知柄会館の1階(洋室)を清掃しました。カーペットや窓などを皆で協力してやりました。私は主に窓と床をやっていて、くもの巣をほうきで取ったりしました。この活動を通して学んだこと、感じたことは、地域の方々に対して改めて思う感謝だと思います。普段私たちが生活する上でいろいろな人たちの動きがあるからこのように過ごせていると実感しました。(2年女子)



## 稲 生

日 時 12月3日(木) 14:00~15:00

会 場 稲生会館

【参加者 16名】

テーマ 清掃活動

稲生地区では、会館の清掃を行った。地域の方にも来ていただき、窓拭きや外の草刈りなど細かいところまで丁寧に掃除を行った。

○今回はあとぶろじえくとは、1つの施設をきれいなままで保つことがどれだけ大変であるのか、普段管理してくださっている地域の方々がいかに大切にしていたのかがよくわかりました。やることがたくさんあって1時間がとても短く感じられるほどでした。これからまた会館を使うことがあるときには地域の方々への感謝の思いをしっかりと持ちたいと思います。(3年男子)



## 馬 場

日 時 12月3日(木) 13:00~15:00

会 場 愛宕会館、西浦駅、児童館 【参加者 29名】

テーマ 清掃活動

馬場地区では、3つのグループに分かれて愛宕会館、西浦駅、児童館の清掃をした。地域の方に見守っていただき、自分たちで分担した場所を真剣に掃除することができた。

○はあとぷろじえくとは、地域の方々、また普段使っている施設への感謝の気持ちを改めて感じることができました。今日は1時間だったけど「こんなに汚れているんだ」とか「ここきれいにしたら使いやすいかな」とか考えながらやっていたらあっという間でした。西浦駅は昔からあるし、きっと高校生になっても使うので「ありがとう」という気持ちを込めて掃除しました。途中、駅を利用していた地域の方々や通った方々に「お疲れさまね」と声をかけてもらってやってよかったと思いました。(3年女子)



## 竜 田

日 時 12月3日(木) 14:00~15:00

会 場 竜田浜、竜田会館 【参加者 35名】

テーマ 清掃活動

竜田地区では、竜田浜のごみ拾いを中心に清掃をした。地域の方にもお手伝いしていただき、普段なかなかできない竜田浜のごみ拾いをみんなで協力して行った。

○自分たちが清掃した海岸では木やごみなどが落ちていて、木は砂に刺さっていたりして危険だなと思いました。でも、やっぱり海をきれいな状態に保っていたいので今日の活動はとてもよかったなと思います。初めてのことだったけど、少しでも地域や環境のためにできたことだったので、またみんなでこういう活動ができればいいなと感じました。自分の中でもごみの分別やしっかきごみ箱に捨てることをこれからも心がけていきたいと思います。(1年女子)



## <西浦小学校 ふれあい活動>

西浦小では、「冬の交通安全キャンペーン～おうちの人へ！交通安全祈願絵馬づくり～」として、3～6年生の児童が、交通安全のメッセージを書いた「ミニ絵馬づくり」を行った。



昨年度までは、全校で交通安全のお守りを作り、交通少年団員が地域、学区の自動車ドライバーにお守りを渡ししながら、シートベルトの着用等の交通安全を呼びかける活動をしていたが、今年度はコロナ対応のため中止になったので、このような活動を行った。

また、「きじっ子の森」再生と清掃を実施した。昨年度からPTAの協力を得て、しばらく放置されていた「きじっ子の森」を再生し、子どもたちや地域の方たちに有効に活用してもらおうと、整備を始めた。



また、全学年が、総合学習などで、地域に出かけ、「西浦のすてき発見」の学習をした。4年生は学習から発展し、西浦の海をきれいにしたいという気持ちから「くじ海岸」の清掃を行った。海岸では、マリッジットを楽しんでいた人たちも清掃に協力してくれた。海で遊ぶ人たち自身も、時々ゴミ拾いをしてきていることを知った。



小中学生、そして地域の方たち、みんなで力を合わせ、よりよい西浦にしていきたいという気持ちが高まってい

る。

12月3日には、全校で「縦割り焼き芋の会」を行った。地域の工務店さんから薪をいただき、地域の方が集めてくださった枯葉のおかげで、上手に焼くことができた。収穫した芋のおいしさを、縦割り班の仲間と味わった。



## 令和2年度 健全育成協議会並びにふれあい活動のまとめ

### 1 健全育成協議会・準備運営委員会等について

令和2年3月から5月にかけての緊急事態宣言の発出により、例年5月を中心に行われる健全育成協議会は7中学校区の全てが開催できず、紙上報告という形を取った。

協議会では、本年度の地区健全育成協議会の活動方針、委託料予算の審議に続いて、それぞれの地区の青少年の生活状況や危険箇所に関する情報交換、本年度のふれあい活動について話し合うという流れとなっている。中学校区の多くの地域の大人たちが一堂に会することから、近年では避難所開設員の紹介をすることもあった。このような青少年についての情報交換が本年度十分に行うことができなかつたことは、青少年健全育成において大きな損失であり、今後の活動の中で取り返していくことが期待される。

### 2 地域ふれあい活動について

地域ふれあい活動の内容を検討する協議会が紙上開催となり、三密を避ける行動パターンが求められる中、本年度の地域ふれあい活動は、規模を縮小したり、延期したり、今までと内容を変えたりなど、様々な工夫をして実施された。しかし、行事運営の中心を高齢者が担うような地区では、感染の心配から中止せざるを得なかつたこともあり、本年度の活動は例年に比べると大変規模の小さなものとなった。

ここ数年中学生の参加率が高く、多くの会場で中学生が中心となって活躍する姿が見られる。ふれあい活動の準備会に中学生を参加させ、様々な意見を求めたり、開催準備のための仕事を任せたりする地区が多くなってきた。こうした地域の大人たちの配慮や期待が、中学生に自己有用感や地区への帰属意識を育み、健全育成に大きな効果がもたらされている。

「ミニ集会」からスタートし、現在の「ふれあい活動」のような形に移り変わり始めて20年以上経つ。地域の重要な行事として位置づけ開催している地区も多い。これも総代を中心にしたふれあい活動の意義を十分認識し、開催に向けてのリーダーシップをとっていただけるからこそである。青少年の健全育成を目的にこうしたふれあい活動が開催されている市は、他に聞かない。開催にむけて関係者には開催経費等、様々な負担をかけていると思うが、蒲郡市の特色の一つとして、今後も継続して開催されていくことを切に願う。



## Ⅲ 令和2年度 補 導 員 活 動

### 1 補導員全体会

4月24日（金）午後、市民会館大会議室で実施予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大に伴う緊急事態宣言が発出されており、補導員全体会を中止とした。新年度の補導計画等を定める必要があったため、会場を蒲郡中学校に移し7つの教室を使用して地区別打ち合わせ会、班長会のみを実施した。補導員を永く務め退任された下記の方へ感謝状の贈呈を行

う予定であったが、リスクを避けご自宅へお届けした。

市長感謝状 吉村禎一氏（14年 形原班）、鈴木祥司氏（13年 形原班）  
教育委員会感謝状 松下健男氏（8年 蒲郡班）、竹内和子氏（6年 三谷班）  
浅井泰晶氏（6年 塩津班）、浅井俊幸氏（6年 塩津班）  
小林芳康氏（6年 塩津班）、竹内 浩氏（5年 中部班）

## 2 班長会

4月24日(金)の第1回班長会で、昨年度に引き続き代表に形原班班長寺元幸治氏が選出された。本年度より、第2回以降の班長会は校外補導部会と合同で実施することとした。

## 3 校外補導部会

各小中高等学校の校務主任、生徒指導主事等で任にあたっていただく校外補導部会であるが、本年度より各地区の班長を交えて実施することとなった（7月、9月、2月）。校外補導部会は7月10日(金)、9月4日(金)、11月11日(水)、2月5日(金)の4回実施された。各学校の児童・生徒の生活状況等について情報交換され、非行問題の未然防止に役立てられた。

## 4 補導活動実施状況(1月15日現在 提出済みの実施報告書の数を記載)

月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
街頭補導	回数(回)	32	18	21	52	38	58	25	37	13			
	活動委員延べ人数(人)	57	42	58	87	85	103	49	59	33			
	補導件数(件)	0	0	0	0	0	0	0	0	0			

中学校区ごとにいる地域補導員、校外補導員が合同で、月1回～2回程度、校区内の大型店やゲームセンター、危険箇所等を巡回し、補導にあたる「合同補導」を実施している。本年度は蒲郡警察署生活安全課の意向により、蒲郡警察署が委嘱している25名の少年補導委員もそれぞれの地区の補導に参加することとなった。不要不急の外出を避けるよう要請されたため、5月の巡回数が少なくなっている。補導員が駅に立ち、声かけ運動をしている地区もあり、青少年との交流が非行防止に大きく役立っている。また、例年では盆踊りや祭礼時には、ほとんどの地区で補導員による巡回指導が行われていたが、本年度はこれらの行事のほとんどが中止となってしまった。

## 5 夏休みPTA特別補導

昨年度まで夏休みを中心に、学校ごと保護者と学校職員によって、大型店やゲームセンターを中心に巡回補導を行っていたが、本年度は緊急事態宣言による休校期間が長く、夏休みが短縮されたため実施できなかった。また、以前から子どもが外を出歩いていないとの声もあったため、これを機会に来年度以降も保護者参加の補導は当面実施しないこととした。

## Ⅳ 令和2年度 地域安全・青少年健全育成市民大会

主催 蒲郡市青少年問題協議会  
 共催 蒲郡警察署・蒲郡防犯協会連合会・蒲郡市総代連合会  
 蒲郡市青少年センター補導員会・蒲郡少年補導委員会  
 蒲郡市生徒指導研究推進委員会  
 社会を明るくする運動蒲郡市実施委員会

10月23日(金)に蒲郡市民会館中ホールで開催を予定していた「令和2年度 地域安全・青少年健全育成市民大会」については、屋内開催での三密を避け、新型コロナウイルス感染防止を図るため、イベントを取り止めとした。

一方で、意見発表作文とポスターの募集、ポスターの審査は例年通り行った。小中学生と高校生による意見発表会を無観客で実施し、その様子を収録したDVDと大会要項冊子に関係諸団体等へ配布し、大会開催にかえた。なお、意見発表の作文を大会要項冊子に掲載したため本誌への掲載はない。ポスター応募作品はすべて、蒲郡駅構内のナビテラスで展示した。

健全育成功労者の表彰・披露についても本年度は見送ることとした。

### <意見発表会収録日>

日時 令和2年10月3日(土)  
 前半の部 午前9時20分より  
 後半の部 午前10時20分より  
 場所 蒲郡市生命の海科学館

### 優秀ポスター入賞者

市長賞	蒲郡高等学校1年	稲吉 華
警察署長賞	大塚中学校3年	近藤 鈴夏
防犯協会連合会長賞		
	蒲郡中学校2年	小林和佳奈
蒲郡保護区保護司会長賞		
	中部中学校2年	和久田莉奈
入選	三谷中学校2年	遠山 榎子
入選	塩津中学校1年	太田しずく
入選	大塚中学校3年	竹内 陽菜
入選	形原中学校1年	小田 結楽
入選	蒲郡東高等学校1年	大野可南子

### 意見発表者

形原小学校6年	近藤 陸
西浦小学校6年	丸山 夏蓮
蒲郡中学校3年	佐藤 虹
三谷中学校3年	小嶋ひなた
塩津中学校3年	木俣 円
大塚中学校3年	石黒 あき
形原中学校3年	大須賀 湖
西浦中学校3年	稲吉 倫奈
中部中学校3年	菊池 礼音
蒲郡高等学校2年	富澤 奏
蒲郡東高等学校2年	住山 大貴
三谷水産高等学校2年	小林 愛実





## 小学校作文入賞者

蒲南小 6年 北村 怜愛	三谷小 6年 佐藤 碧夢	形原北小 6年 墨江美知瑠
蒲南小 6年 小笠原美碧	三谷小 6年 竹内 和奏	形原北小 6年 宇佐美 優
蒲東小 6年 小田 果穂	塩津小 6年 坂上 直駿	中央小 6年 尾崎みなみ
蒲東小 6年 三原 希紗	塩津小 6年 梅村 真彩	中央小 6年 西野 恵悟
蒲北小 6年 小山 壺平	大塚小 6年 大岡 陽太	三谷東小 6年 河上 祉永
蒲北小 6年 清水 智朗	大塚小 6年 山田 紫音	三谷東小 6年 森本 光虹
蒲西小 6年 芦塚 巳夢	形原小 6年 稲吉 雄大	竹島小 6年 丸山 桜來
蒲西小 6年 杉浦 瑛介	西浦小 6年 鈴木 遥斗	竹島小 6年 笠名 皇輝

## 大会宣言

新型コロナウイルス感染拡大防止のために市民が一丸となって取り組んでいます。新たな生活様式の中で、本市の子どもたちをはじめとした青少年がいつそう明るく健やかに成長することや、事件や事故のない安全で安心して暮らせる住みよい街づくりは、私たち市民共通の願いです。

しかしながら、本年度は交通死亡事故が多発しています。また、空き巣などの住宅をねらった侵入盗をはじめ、自転車盗や車上ねらい等の犯罪も多く発生していますし、特殊詐欺被害も高齢者に限らず、いまだ後を絶ちません。

加えて、インターネットやSNSの普及により便利な社会になった一方で、SNSによる誹謗中傷やなりすまし被害・性被害などが増え、犯罪の多様化・低年齢化が進んでいます。さらには、不登校や引きこもりの数も増えつつあり大きな社会問題となっています。

こうした中で、私たちは地域・家庭・関係諸機関・学校がこれまで以上に一体となり、相互の絆を強く確かなものにし、未来を担う青少年の健全な育成に努め、安全・安心で明るく住みよい社会をつくっていかねばなりません。

本年度は紙面をもっての大会となりますが、新たな生活様式の中で、今一度現状を問い直し、私たち一人ひとりが「犯罪や事故にあわない」「犯罪や事故を起こさせない」「犯罪を見逃さない」を合言葉に、誇りと熱意をもって犯罪防止や交通事故防止、青少年の健全育成活動に取り組んでいくことを、ここに宣言します。

令和2年10月23日

令和2年度 地域安全・青少年健全育成市民大会



## V 蒲郡市子ども・若者支援ネットワーク協議会の活動報告

### 1 本年度のネットワーク協議会の活動

(1) 代表者会議【紙面開催】(6/17)

- ・元年度活動報告、2年度活動方針・計画等の提案
- (2) 実務者会議【紙面開催】(6/17 1回) 8月と11月の実務者会議は中止とした。
  - ・相談窓口の利用状況と今後の課題
- (3) 一般社団法人「東三河セーフティネット」との連携を密にした。
- (4) 「子ども・若者相談窓口」を市民に案内
  - ・広報「がまごおり」掲載、改訂版リーフレットを作成し、市民への周知を図った。
  - ・小中学校を訪問したり、各地区民生委員会議に出席したりして、相談窓口設置についての周知を図った。
  - ・歯科医師会へリーフレットを配布した。
- (5) 市内7中学校とサポートステーションとの連携強化
  - 中学卒業時に進路未定の生徒に対し、相談窓口と各中学校と連携を図りつつ、サポートステーションが継続して支援ができる体制を継続した。
- (6) 令和2年8月にZOOM相談、メール相談ができる環境を整備
  - 令和2年12月末現在、これらを使った相談はなく、普及について課題が残る。
- (7) 他市との連携・情報交換
  - 豊橋市、豊川市、田原市との連携を継続し、情報交換を密にした。また、県との連携も積極的に行った。

## 2 子ども若者相談窓口の相談件数(令和3年1月15日現在)

### ○月別相談件数

年度	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
元	22	30	45	38	25	46	20	41	48	30	45	39	429
2	55	44	58	48	57	41	28	32	37	13			413

### ○実人数(年齢・性別)

年度	小	中	高	大・専	15～19	20～29	30～39	40～	計	男	女	新規	継続
元	6	11	11	2	2	7	6	1	46	31	15	34	12
2	3	8	6	4	2	4	8	0	35	28	7	20	15

### ○主な相談内容

年度	親子関係	虐待・暴力	不登校	学業・進路	ひきこもり	発達障害	生活支援	就労関係	その他	合計
元	5	2	18	4	10	2	0	1	4	46
2	2	1	12	2	7	1	1	3	6	35

令和2年8月よりオンライン相談を始めました！



# 蒲郡市子ども・若者相談窓口

## 子ども・若者相談窓口って

自立に困難を抱える子ども・若者一人一人に寄り添い、適切な支援・相談機関の紹介、情報の提供や助言を行う蒲郡市の機関です。

ニート・ひきこもり、不登校、非行に関する困りごとやいじめなど様々な困難に対して、必要に応じて、教育、福祉、雇用など各分野に支援を依頼し、就労・就学に結びつくような対応に努めます。

## どんな相談ができるの？

「就労・就学の不安」「対人関係」「生き方の不安」などの悩み、「不登校」「高校・大学の中退」「ニート」「ひきこもり」「非行に関する困りごと」や「いじめ」など、どんな相談でもお受けします。

## 誰でも相談に乗ってもらえるの？

蒲郡市に在住、在学のおおむね40歳未満の方が対象です。(小中学生、高校生、大学生も対象です) **相談は無料です。**

本人、ご家族、親戚、学校、地域の支援団体など、どなたからの相談にも応じます。

## どのような機関が支援してくれるの？

お話を伺う中で、他機関を紹介したり、連携して支援する場合があります。

支援の中核となる機関は、がまごおり若者サポートステーションで、就労に向けて、仕事体、各種セミナー等を実施しています。

また、東三河セーフティネットの家族環境支援士による支援も可能です。

その他、子ども・若者支援ネットワーク協議会に参加している、福祉、保健、教育、雇用等の公的機関・民間機関が支援を担当します。

## 相談方法は？

窓口での面談、訪問相談、電話相談のほか、メール相談、Zoomを使ったオンライン相談も始めました。

## <相談日・相談時間>

毎週月・水・木・金曜日 午前9時～午後4時まで  
(上記以外の曜日と祝日並びに年末年始は、休み)

## <所在地>

愛知県蒲郡市港町17番17号  
蒲郡市生命の海科学館1階



## <相談申込先>

電話 0533-95-3100

または、あいち蒲郡市電子申請・届出システム

(上記QRコードを読み取ると、下記のアドレスにつながります)

[https://www.shinsei.e-aichi.jp/city-gamagori-aichi-u/offer/offerList\\_detail.action?tempSeq=23661](https://www.shinsei.e-aichi.jp/city-gamagori-aichi-u/offer/offerList_detail.action?tempSeq=23661)

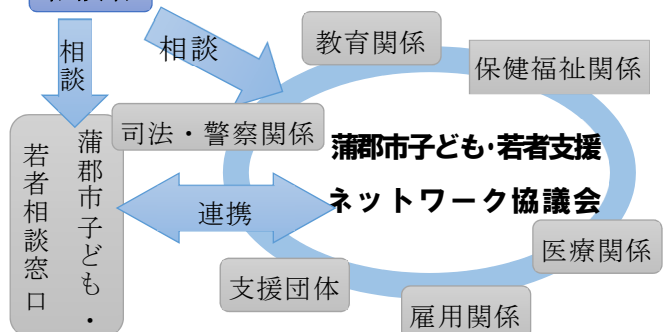
※ 蒲郡市子ども・若者相談窓口は、蒲郡市教育委員会生涯学習課青少年センターが運営しています。

※ 生命の海科学館は火曜日が休館日となっています。

※ 当相談窓口から電話をかけると、青少年センターの電話番号(0533-66-1168)が表示される場合があります。あらかじめご了承ください。



相談者



## 【おわりに】

「コロナ」に負けない子どもたちが立派でした

本年度発刊させていただいた、青少年センターの通信「くすのき」のあとがきを執筆してまいりました。以下はその抜粋です。国が発出した緊急事態宣言から始まった本年度、毎回のようコロナ禍に関する記述を余儀なくされました。振り返れば、まさに世相を反映した文章が並んだと実感しています。

【7月号】コロナ禍の中で、「3密」を避ける・マスク着用・ソーシャルディスタンスをとることが新しい生活様式で必須となっているはずですが、6月19日に都道府県間の移動も解除となり、マスコミ情報によれば、都市部では「自粛解除ムード」が漂い、危機意識が少しばかり薄れているようで、この先の不安を感じます。「油断大敵」「健全な心身は健康な身体に宿る」このことを忘れずに過ごしましょう。

【9月号】18歳の藤井聡太棋士が2冠(棋聖・王位)を奪取して日本中に明るい話題を振りまいてくれています。若者が「夢中になって取り組む姿」「夢をつかみとる姿」に魅了されます。さらに、「勝って奢らず、謙虚な姿勢」が素晴らしいと思います。コロナ禍であります、子どもや若者が目標をもって真剣に取り組む姿をたくさん見たいものですね。

【10月号】例年ならば、中学校の体育大会・小学校の運動会が真っ盛りの時期ですが、本年度は、コロナ感染対策のため、規模縮小・観客制限・平日授業で開催など、各校が工夫を凝らしています。規模縮小や制限がかかっている、子どもたちのハートは熱く燃えています。学校や家庭や社会は、人間同士がかかわりあって健全に伸びていきます。新しい生活様式になっても、心の距離は密にしたいですね。

【12月号】年末年始は、「大晦日」「餅つき」「正月」「おせち」「お雑煮」「書初め」など日本らしい風習や文化を味わい体験できる時期です。コロナ禍でステイホームの家庭も多くなると思います。ぜひとも、ご家庭で「日本の良さ」を堪能するとよいですね。一方、子どもたちは、クリスマスプレゼントやお年玉などで浮かれがちになり、諸々の誘惑も多くなる時期です。家庭や街の大人の目が一層大切な時期ですね。

各地域の「健全育成協議会」はすべて紙面開催となりましたし、各総代区で開催予定であった「地域ふれあい活動」も、日程延期や開催規模縮小などの変更計画を模索いただいたのですが、9割がた中止となりました。また、開催できても例年通りではなく、参加人数を極力絞ったり、学校の行事に重ねて行ったり、地域住民の参加もごく少数で行ったりせざるを得ませんでした。「地域安全・青少年健全育成市民大会」も大会イベントを中止せざるを得ませんでした。まさに、「新型コロナウイルスに翻弄させられた」本年度でした。

それでも、青少年の非行や問題行動が目立ったものは皆無でしたし、非行や問題行動数は減少しています。本市の小中学生や青少年らは、コロナに欲求不満を抱えつつも、コロナに負けず、制限がある中でも健全に生活し、力強く歩み成長しています。実に立派でした。本市の子どもたちを誇りに思います。

次年度は青少年健全育成に係る諸活動が例年通り活気づいて展開できることを願ってやみません。この一年間関係の皆様方にご尽力いただき深く感謝いたします。

令和3年2月 蒲郡市青少年センター 所長 鈴木 洋

### ＜表紙のマーク＞

平成 22 年度一般公募により決定した蒲郡市青少年健全育成地域活動のシンボルマークです。

水色は蒲郡の美しい海、オレンジは若さ明るさをイメージし、「地域の人々の手で明るく青少年を守ろう」のコンセプトで作成されています。

発行日 令和 3 年 2 月 1 日

発行 蒲郡市教育委員会

編集・印刷 蒲郡市青少年センター

〒443-0034 愛知県蒲郡市港町 17-17

生命の海科学館内

電話 0533-66-1168

製 本 親和原田プリント(株)